

[利用条件]

ICOTフリーソフトウェア（IFS）の利用にあたって

以下の利用にあたっての条件は、

- * ICOTの公開したICOTフリーソフトウェア
- * 公開後改良されたICOTフリーソフトウェア
- * AITECの委託研究によって作成されたソフトウェア

すべてに対して適用されるものである。

ICOT無償公開ソフトウェアの利用条件

1. ICOT無償公開ソフトウェアの目的

財団法人新世代コンピュータ技術開発機構（以下、ICOTという）は、日本国通商産業省より委託され、第五世代コンピュータ・プロジェクトを推進してきた。また、平成5年度からは、このプロジェクトの後継プロジェクトとして、第五世代コンピュータの研究基盤化プロジェクトを推進している。第五世代コンピュータ・プロジェクトおよびその後継プロジェクト（以下、これらの一連のプロジェクトを本プロジェクトという）は、並列推論処理を中核メカニズムとする新しいコンピュータの基礎技術を創出し、その知見と技術を世界の研究者と共有することによって、コンピュータ科学の発展に貢献することを目的としている。

本プロジェクトによって、並列推論マシン、並列推論ソフトウェア技術といった新しい技術が開発され、また、こうした技術開発に伴い、多くの先進的なソフトウェアが試作されている。これらのソフトウェアは、基礎的な研究開発段階にあるため、多くの研究者に広め発展させていくべきものである。

そこで、ICOTは、本プロジェクトの国際貢献の目的に鑑み、著作権が国ではなくICOTに帰属することとなるこれらの研究開発段階のソフトウェアを、「ICOT無償公開ソフトウェア」として公開してきた。これらのソフトウェアについては、研究開発のための障害となるいっさいの制約をはずすことによって、多くの研究者の方々に自由に利用してもらい、新しいコンピュータ科学への貢献を实践したいと考えている。

本プログラム及びドキュメント（以下、本プログラムという）は、「ICOT無償公開ソフトウェア」の一つとして、ICOTにおいて無償で配布しているものである。

2. 使用、変更、複製、配布の自由

本プログラムの利用者は、その使用、変更、複製を自由に行うことができる。ここでいう変更には、本プログラムの機能、性能、品質を向上させるために改良、拡張を行うこと、もしくは自ら開発したプログラムやドキュメントを本プログラムに追加することが含まれるが、それだけには限定されない。

本プログラムの利用者は、本「ICOT無償公開ソフトウェアの利用条件」第3項（「無保証」）が記されていることを条件として、関連法令に違反しない限り、本プログラムそのもの、または本プログラムの変更版を第三者へ自由に配布することができる。

3. 無保証

本プログラムは、本プロジェクトの研究開発の試作物を『あるがまま』の状態を提供するものである。このため、明示的であるか黙示的であるか、または法令の規定により生ずるものであるか否かを問わず、一切の保証をつけないで提供されるものである。ここでいう保証とは、プログラムの品質、性能、市場性、特定目的適合性、および他の第三者の権利への無侵害についての保証を含むが、それに限定されるものではない。

本プログラムの利用者は、本プログラムが無保証であることを承諾し、本プログラムが無保証であることによるすべてのリスクを利用者自身で負うものとする。

従って、利用者が本プログラムを利用したこと、または利用できないこと、もしくは本プログラムを利用して得られた結果に起因する一切の損害について、著作権者であるICOTおよび本プログラムの開発に関与した関連機関並びにそれらの役職員及び従業員は、そのような損害の発生する可能性について、知っていたか否かにかかわらず、何らの責任も負わない。本プログラムの利用者は、本プログラムの利用を開始したことによりこれを承諾しているものとみなされ

る。ここでいう利用とは、本プログラムの使用、変更、複製、配布、二次的著作物の作成を含むがこれらに限定されない。

利用者が本プログラムそのもの、または本プログラムの変更版を、ICOT以外の第三者から配布を受けた場合においても、配布を行った第三者が独自に特別な保証を文書で行わない限り、配布を行った第三者は、その利用者に対して、本プログラムに関係する限りにおいて同様に何らの責任を負わないものとする。
